

# 市民ネットワーク まちづくり通信

## これだけは知っておきたい！ 災害時の避難所運営

市民ネットワークちばの防災・避難所プロジェクトでは、避難所運営委員会をスタートさせている町内自治会の方々に呼びかけ、災害発生時にリーダーを担うためのワークショップ(参加型体験学習)を行いました。

最初に、東日本女性支援ネットワークの福田紀子さんから「災害時の基礎知識と避難所運営の考え方」について、○地域の中で誰に対しても気軽に声をかけられること、○個人のテリトリーを尊重すること、の大切さを伺いました。そのあと、参加者40人が6グループに分かれ、“午後2時地震発生、ガスや水道などが止まり、赤ちゃんからお年寄り、障害・病気のある人やペットを連れて人が避難所に来た時、起こる問題を



どう解決するか”を話し合いました。避難者カード作成、正しい情報の伝達、女性・弱者への配慮など色々な角度から意見が出ました。

共催の「現代西千葉会議」は、千葉大学の学生が中心となり、防災をキーワードに西千葉を楽しい街にしようとする住民同士をつなぐ活動をしているということです。

お互い顔が見える地域づくりと、避難所運営に準備しておくべきことの確認を早急にすべきだと強く感じました。小規模大規模な防災訓練はありますが、今回のワークショップのように、避難所で何が起こったか、実例をあげて現場での対応を考えることは、各地域で行われることが望ましいと思います。

露崎達郎

## 市民ネットワークは千葉市長に 熊谷さんを応援します！

### 意見陳述の改善を

陳情者の意見陳述が議事録に残らないのは、市民自治の基本原則に反している。市民の知る権利をもっと尊重してほしい。

(亀岡町 露崎)

### 子どもの居場所を

小・中・高校生が気軽に安心して集える居場所を、公民館やコミュニティセンターに。相談にのってくれる大人もいるといいな。

(白旗 石本)

### 高齢者に安心な社会を

急速に進む超高齢化社会の中で、急増している一人暮らしの高齢者が安心して生活できる千葉市に。

(真砂 上水)



小さな声を大切に！

### 学校施設の一層の充実を！

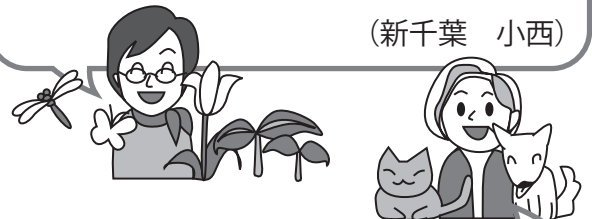
学びの校舎は児童生徒の誇りでもあるはず、トイレなど改修改善に早急に取り組んでほしい。

(東千葉 中村)

### みどり豊かな町に

子どもたちが生き物に触れて育つ、生物多様性豊かなみどりいっぱい町に。

(新千葉 小西)



### ペットの命を守りたい

ペットを飼う人に、人を信頼しているペット達を、大切な家族として生涯世話をする事を義務化してほしい。

(椿森 藤本)